

県立猪名川高等学校の福祉交流委員会と懇談会を行いました。

5月2日（月）と9日（月）に県立猪名川高等学校の福祉交流委員会の生徒と分教室の生徒で懇談会が行われました。コロナ禍で3年ぶりの実施となりました。

2日は、分教室の2年生と1年1組が参加し、各グループで自己紹介を行った後、2ブロックに分かれて、『だるまさんが、ころんだ』をしました。最初は戸惑っていましたが、慣れると面白くなり、見ている側も笑うほど楽しめました。

9日は、分教室の3年生と1年2組が参加しました。今回は、分教室の3年生が内容を企画しました。自己紹介の後、『〇×ゲーム』と『ビンゴゲーム』をしました。『〇×ゲーム』の問題に意外とだまされる生徒もいました。『ビンゴゲーム』では景品の組紐をもらえるように必死でした。堂々と進行をする3年生の姿を見て、成長を感じました。

両日とも大変盛り上がり、互いの距離が縮まりました。これからも交流の機会を大切に充実した活動を行いたいです。

文責：交流及び共同学習担当

5月2日（月） 2年生・1年1組 『だるまさんが、ころんだ』



5月9日（月） 3年生（企画・運営）・1年2組 『〇×ゲーム』と『ビンゴゲーム』

